

授業科目(ナンバリング)	日本国憲法 (AD213)			担当教員	※板垣 太郎		
展開方法	講義	単位数	2 単位	開講年次・時期	2 年・前期	必修・選択	選択
授 業 の ね ら い							アクティブ・ラーニングの類型
日本国憲法の基本的な内容について理解する。 そもそも「憲法とは何か」ということから、人権、統治機構に関する基本的な内容について、具体的な事例の検討とあわせて学習することで、日本国憲法に関する基礎的な知識を修得する。 日本国憲法が私たちの生活や社会とどのようなかかわりを有しているのかについて理解する。							①③⑨⑩
ホスピタリティを構成する能力	学 生 の 授 業 に お け る 到 達 目 標					評価手段・方法	評価比率
専門力	日本国憲法の基本的な内容について理解する。					課題等平常の学習状況 定期試験	10% 20%
情報収集、分析力	社会で生じている人権問題等について、自分なりに考え、判断できる。					課題等平常の学習状況 定期試験	10% 40%
コミュニケーション力							
協働・課題解決力							
多様性理解力	日本国憲法の存在に関心を持ち、私たちと日本国憲法のかかわりについて認識できる。					課題等平常の学習状況 定期試験	10% 10%
出 席						受験要件	
合 計						100%	
評価基準及び評価手段・方法の補足説明							
定期試験のほか、学期途中に課される小テストやレポートの評価、日常的な課題の取り組み状況など平常の学習状況を総合的に勘案して評価を行う。定期試験はレポートとし、憲法についての基礎的な知識や論点を理解できたかを評価する。フィードバックは、小テストの結果やレポートの内容等を集約し、コメントを加えて公表する。 なお、遠隔授業の場合は、定期試験はレポートとし、それに学期途中のレポートと課題の取り組み状況等をあわせて総合的に勘案することによって評価する。							
授 業 の 概 要							
授業は、指定するテキストと配布するレジュメを併用して行う。 授業では、そもそも法律学を初めて学ぶという受講者にも理解できるよう、必要に応じて基礎的な法律用語・概念等の解説もしつつ、具体的な裁判例や、実際に生じている事件などを題材に学習することで、受講者が日本国憲法の基礎的な知識を身につけ、その知識を具体的な問題を考える際に実際に使いこなせるようにしたい。 この授業の標準的な1コマあたりの授業外学修時間は、180分とする。							
教 科 書 ・ 参 考 書							
教科書：大林啓吾・小林祐紀編『ケースで学ぶ憲法ナビ（第2版）』（みらい、2021年） 参考書：講義中に指示する。 指定図書：教科書と同じ。							
授業外における学修及び学生に期待すること							
・予習として、事前に指定したテキストの該当箇所に目を通しておくこと。ただし、予習では完全に内容を理解する必要はない。復習は、講義で扱ったテキストの該当部分の内容を理解し、課題等に正答できるようにしておくこと。 ・日本国憲法というと、堅苦しく、何だか縁遠いもののように感じるかもしれない。だが、実際には、私たちにとって非常に身近で重要なものである。その意味で、どの学科で学ぶにしても、日本国憲法について知っておくことは非常に重要である。常に自分と憲法との関係について考えながら授業に臨んでほしい。							

回	テ ー マ	授 業 の 内 容	予 習 ・ 復 習
1	オリエンテーション 憲法の意義	授業の進め方、授業の予定について説明する。 憲法について入門的な説明を行い、日本国憲法について学ぶことの意味について考える。	予習：教科書序章を読む。 復習：憲法を学ぶ必要について、考えをまとめておく。
2	人権Ⅰ	自己決定権、学問の自由について理解する。	予習：教科書第1章を読む。 復習：学んだこと、考えたことをまとめる。
3	人権Ⅱ	思想・良心の自由、信教の自由、教育を受ける権利について理解する。	予習：教科書第1章を読む。 復習：学んだこと、考えたことをまとめる。
4	人権Ⅲ	プライバシー権、表現の自由、集会の自由について理解する。	予習：教科書第2章を読む。 復習：学んだこと、考えたことをまとめる。
5	人権Ⅳ	人権享有主体、法の下での平等について理解する。	予習：教科書第3章を読む。 復習：学んだこと、考えたことをまとめる。
6	人権Ⅴ	両性の平等、人身の自由と適正手続について理解する。	予習：教科書第4章を読む。 復習：学んだこと、考えたことをまとめる。
7	人権Ⅵ	職業活動の自由・移転の自由、財産権について理解する。	予習：教科書第6章を読む。 復習：学んだこと、考えたことをまとめる。
8	人権Ⅶ	生存権、労働基本権について理解する。	予習：教科書第4章を読む。 復習：学んだこと、考えたことをまとめる。
9	統治Ⅰ	参政権と選挙制度について理解する。	予習：教科書第5章を読む。 復習：学んだこと、考えたことをまとめる。
10	統治Ⅱ	立法・国会について理解する。	予習：教科書第5章を読む。 復習：学んだこと、考えたことをまとめる。
11	統治Ⅲ	内閣について理解する。	予習：教科書第5章を読む。 復習：学んだこと、考えたことをまとめる。
12	統治Ⅳ	裁判所と裁判員制度について理解する。	予習：教科書第6章を読む。 復習：学んだこと、考えたことをまとめる。
13	統治Ⅴ	司法権の独立と限界、違憲立法審査権について理解する。	予習：教科書第6章を読む。 復習：学んだこと、考えたことをまとめる。
14	平和主義	憲法9条と日本の安全保障、集団的自衛権と安全保障について理解する。	予習：教科書第7章を読む。 復習：学んだこと、考えたことをまとめる。
15	まとめ	憲法の歴史と立憲主義について理解する。 これまで学習したことの振り返りと質疑応答。	予習：教科書第9章を読む。 復習：全体の振り返りをする。
16	定期試験	レポート	定期試験の準備